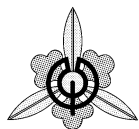


三中校長だより 保護者地域の皆さんへ

第9号 R3.9.3(金)

藤井寺市立第三中学校

校長 奥 雅 美



「ワクチン接種 その2」

前回、本校の教職員のワクチン接種率について触れました。ワクチン接種の予約は2回の接種の日程を考えてしなければなりません。接種後の副反応が大事な行事の当日にあたらないようにスケジュールをみながら2回分の予約をしなければならないため、うまく予約が取れていなかった教職員もいたようです。

前号を書いた後、市から連絡をいただき、接種予約が取れていない教職員や、1回目の予約が10月以降の教職員に市内医療機関のキャンセル分を優先していただけることになり、早速今週2名の教職員が接種できました。接種を希望している教職員にとって本当にありがたいことです。今後もうまく順番が回ってきて希望者が全員接種できたら10月中には本校の8割以上の教職員が接種済みとなります。ワクチンで無敵になるわけではありませんが、教職員が今後の教育活動に、より安心感を持って取り組めるのではないのでしょうか。市の迅速な対応に感謝したいです。

「体力低下」

夏休みは多くの運動部の子どもたちが練習に汗を流し、公式戦でもそれぞれが夏の頑張りの成果を出し切ってくれました。2年生はいよいよ自分たちの時代と思った矢先に緊急事態宣言。部活動は原則休止とし、公式戦1週間前からの活動となっています。身体を動かさなくなると体力は急激に落ちてしまいます。1週間で取り戻すことは難しいでしょう。この休止の間も、ご近所に迷惑を掛けないように、家庭でもできるトレーニングや練習を続けることで体力低下を防いで欲しいと思います。

「臨時休業」

今週の月曜日、大阪市の中学校の1割以上が新型コロナウイルス感染拡大を理由に臨時休業を行ったそうです。この場合の臨時休業は、保健所からの指導のもと、学校が校医と相談し、校長が決定します。今、特に週末はどの保健所も業務は逼迫し、対応が難しい状況です。中には金曜日に子どもたちに何の連絡もできないまま、日曜日に翌日の休業が決定した学校もあると聞いています。本校が万々そういう状況になったら、本校や市のホームページでお知らせいたします。こまめにチェックをお願いいたします。

「オゾン発生器」

富田林市が市内小中学校と幼稚園(全34校園)に除菌効果が期待されるオゾン発生器610台を設置したという記事が8月31日の新聞に載っていました。「オゾン発生器」とは酸素を電気分解して作られたオゾンガスを人体に安全な低濃度にして空気中に噴霧することで除菌、脱臭する装置です。私も昨年5月に奈良県立医大が「オゾンによる新型コロナウイルス不活化を確認」「オゾンによる新型コロナウイルス不活化の条件を明らかにした」という記事を目にしていたので、教職員が毎日隅々までウイルスを拭き取ることが不可能なら、教室まるごとオゾンを噴霧したらいいのではないかと思い、前任校では持ち運び式のオゾン発生器を1台購入しました。

実は**本校はオゾン発生器が去年から各教室に設置**されているのです。通常教室だけでなく、保健室、特別教室、職員室、校長室などあらゆる教室に設置されており、24時間稼働させています。夜の間教室を密閉し、濃度を上げ、ウイルスを不活性化させています。かなり近づくとオゾン独特の匂いがするのですが、気になるほどではありません。その効果に期待したいと思います。